

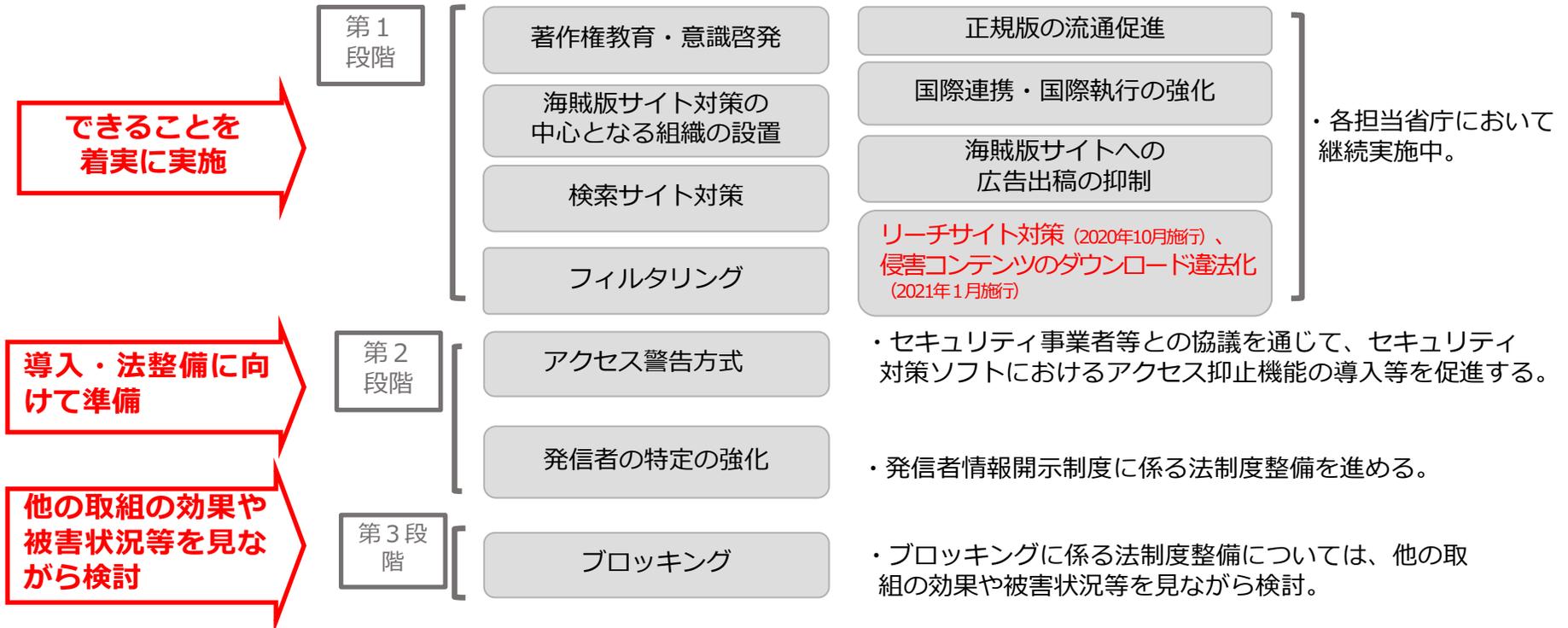
# インターネット上の海賊版への対策について

2022年1月25日  
内閣府 知的財産戦略推進事務局

- 2017年秋以降、「漫画村」等の海賊版サイトが社会問題化（特に最近では、ベトナム由来の海賊版サイトによる被害が深刻化。）。
- 累次の検討を経て、インターネット上の海賊版に対して、政府一丸となって対応していくため、**2019年10月、総合的な対策メニュー及び工程表を作成し**、関係閣僚間で確認。
- 「リーチサイト対策」、「侵害コンテンツのダウンロード違法化」を含む著作権法改正などの取組を踏まえ、**2021年4月に総合的な対策メニューを更新**。関係者が連携し、実効性のある取組を進める。

## インターネット上の海賊版に対する総合的な対策メニュー概要

【2021年4月改訂後】



2019年10月に公表した「インターネット上の海賊版に対する総合的な対策メニュー及び工程表」について、リーチサイト対策や侵害コンテンツのダウンロード違法化を含む改正著作権法の成立・施行など、各取組の進捗を踏まえ、必要な更新を行い、実効性のある取組を強化する。今回の更新の主なポイントは以下のとおり。

### 国際連携・国際執行の強化

国際連携・国際執行として、以下の取組を追加する。

- 二国間協議や各種国際会議等の場（ICANN等を含む。）を活用し、国際的な海賊版対策の強化に向けた働きかけ等を実施。
- 海賊版サイトの発信者や設置サーバ等の情報の確保を図るため、民間事業者等と協力し国際的なデジタルフォレンジック調査を実施。

### リーチサイト対策・侵害コンテンツのダウンロード違法化

リーチサイト対策及び侵害コンテンツのダウンロード違法化を含む改正著作権法が成立・施行されたことに伴い、それぞれ以下の取組を行う。

- リーチサイト対策として、さらなる周知徹底を図るとともに、悪質なサイトへの取締りを進める。
- 侵害コンテンツのダウンロード違法化について、国民への普及啓発や教育の充実を図るとともに、改正法附則に基づき施行後1年を目途として効果検証を行う。

### アクセス警告方式

セキュリティ事業者等との協議を通じて、セキュリティ対策ソフトにおけるアクセス抑止機能の導入等を促進する。

### 発信者の特定の強化

発信者情報開示制度に係る法制度整備を進める。

# ベトナム海賊版に対する政府の取組

- 海賊版上位10サイトのうちベトナム系が複数(アクセス総数の約6割)にのぼるなど、**ベトナム由来の海賊版サイトによる被害が急増。**  
→ 出版社による対応と連携しつつ、これを支援するよう、**被害拡大抑止に向けた取組を省庁横断的に実施。**

## 警察庁

- 国際捜査共助の枠組みを活用して捜査を推進。
- 2021年7月、棚橋国家公安委員長からトラム公安大臣に対し、海賊版サイト運営者の特定・取締りについて働きかけ。

## 法務省

- 関係省庁と共に日・ベトナム刑事共助条約の新規締結に向けた最終交渉を実施(2021年11月、ベトナムとの間で同条約に署名)。

## 文化庁

- 2020年10月、ベトナムの海賊版サイトによる被害の深刻化を受け、ベトナムとの著作権及び著作隣接権に係る協力に関する覚書に基づき、ベトナム文化スポーツ観光省著作権局に対し協力を要請するレターを送付。
- 2021年3月、三谷文部科学政務官からグエン・ヴァン・フン文化スポーツ観光副大臣に対し、ベトナム海賊版サイトの運営者の特定・取締り、情報通信省との連携、発信者の情報を開示する制度の創設等について働きかけを実施(オンライン会談)。

## 外務省

- 日本企業等からの海賊版等相談窓口として、在ベトナム日本国大使館、在ホーチミン日本国総領事館に知的財産担当官を任命。
- 2021年3月以降、日本のハイレベルを含めた様々なレベルから累次にわたり、ベトナム政府に対し、ベトナム海賊版サイトの運営者の特定・取締り、発信者の情報を開示する制度の創設等について働きかけを実施。
- 2021年11月、日越首脳会談において、両国で連携して海賊版対策に取り組むことの認識を共有。

## 総務省

- 2021年3月、在ベトナム日本国大使館による情報通信省への働きかけの際に、発信者情報開示制度に関連して資料提供の協力を実施。

## 経済産業省

- 経産省予算をもって、コンテンツ海外流通促進機構(CODA)において、ベトナム海賊版を「デジタルフォレンジック調査」の対象に含め、サイト運営者の特定を進める。
- CODAと広告関連3団体による合同会議を通じて共有している海賊版サイトリストを世界知的所有権機関(WIPO)とも共有し、WIPOアラートとして各国の広告主、広告事業者に対する情報提供を行う仕組みを構築。当該リストは2021年10月が最新版となっており、ベトナムの海賊版サイトについても掲載済み。